

学校教育目標 笑顔いっぱいの学校づくり

～温かい心で認め合い、目標に向かって挑戦する子どもの育成を目指して～



鬼小便利

笑顔のリレー No7

2022, 6, 2 文責 校長 野田 経代 ☎ 78-0013

ハナコまつり そして水泳の学習開始！

5月31日はハナコまつりでした。朝の時間を使って、体育館からのオンラインによる配信で行いました。体育委員会の子ども達が主体となり実施しました。ステージに設けたハナさんの祭壇にお花をたむけ、ハナさんも喜んでくださったと思います。(ご家庭から学校に持たせていただいたきれいなお花、本当にありがとうございました。)

また、水の事故がないようにプール使用の約束を読み上げ、全校の児童に呼びかけてくれました。例年は唐津西高校の生徒さんに来ていただき、ハナさんという繋がり(中尾ハナさんが西高の生徒さんだった)から、子ども達に話をしてもらっています。今年はコロナ感染拡大予防の観点から、西高生徒会会長さんの手紙の紹介にかえました。

9年前の悲しい水の事故から学ぶ教訓や、ハナさんの尊い行いについて、そしてこれから先自分の命を大切にすること等、鬼塚小の子どもとしてしっかり考えて実行してほしいです。裏面にハナコまつりで紹介した話の原稿を載せています。ハナさんのことをご存じない保護者の方はぜひご一読ください。

いよいよ、水泳(低学年は水遊び)の指導が始まります。楽しみにしている子もいれば、不安や心配を抱えている子もいると思います。一生のうちで、水泳の学習は小学校だけかもしれません。中学校でも1・2年生には体育で水泳があるようですが、参加しない生徒さんも多いとか(それぞれに理由はあるでしょう)。そういう私自身もけして水泳が得意ではないのですが、水中で体が浮く感じや不思議な見え方、息苦しさ、どれも大切な経験だと思います。また、「泳げるようになった」、「記録が伸びた」など大きな達成感を感じるチャンスでもあります。体調がよければぜひ参加してほしいです。学校も子ども達の命に係わる学習です、心して指導したいと考えています。また、今年も保護者様の見守りボランティアに多数ご参加いただけると聞いています。ご協力ありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。



～ 地域から聞こえてきたお話 ～



先日、交通指導をしてくださる方々とお話する機会がありました。朝の見守りで横断歩道に立ってくださる保護者さんで、押しボタン信号のボタンを子どもの姿が見えるとすぐに押して、早く渡れるようにしてくださることがあるとか。朝の混む時間帯、早く横断歩道を渡らせようという親切でしょうが、子どものためには・・・自分で安全確認し、状況を見て渡る判断力を育てたいということでした。常に大人と一緒にいるわけではないので、子ども自身に安全確認の習慣をつけさせるのは大切ですね。ありがたいお話でした。